

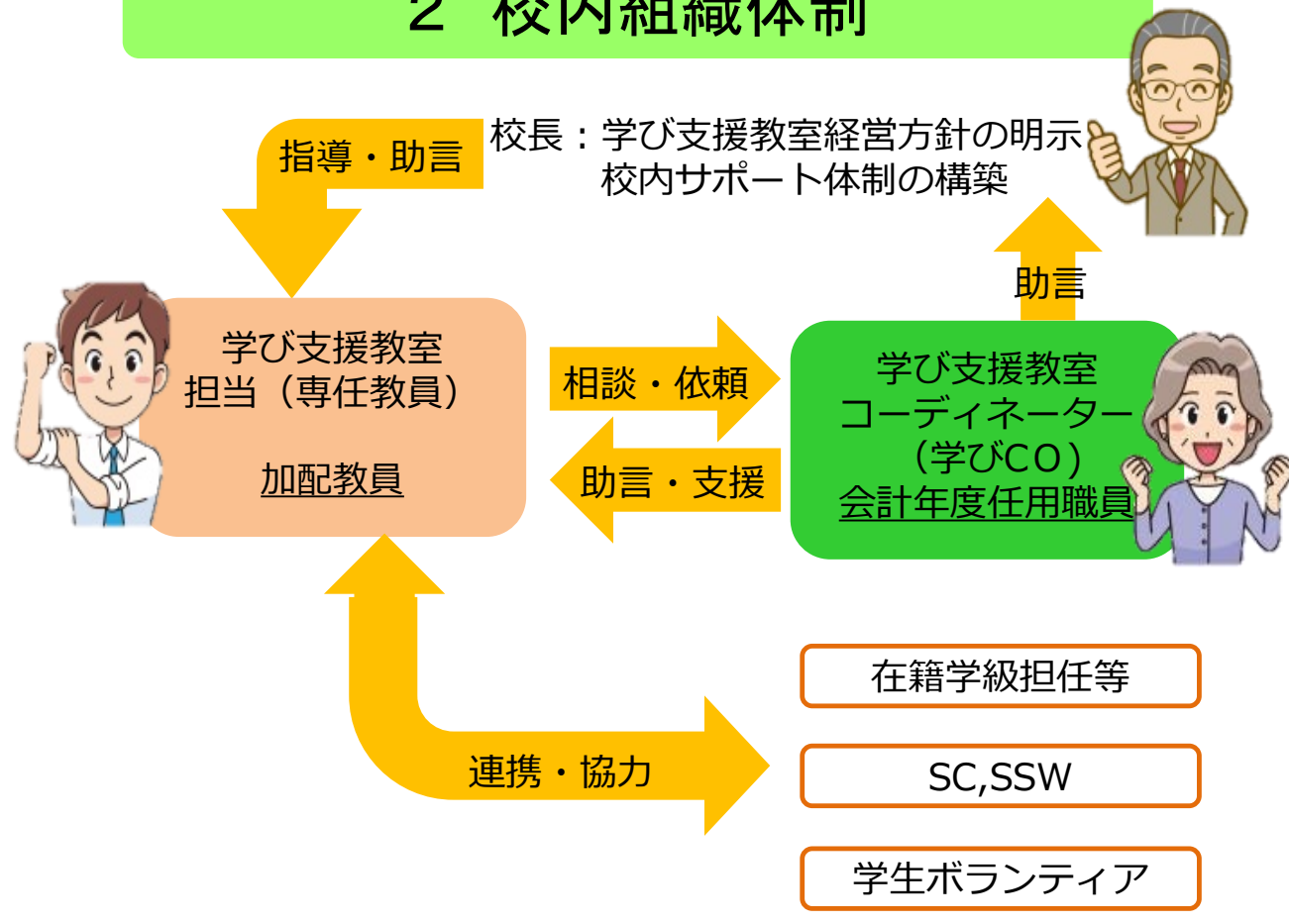
令和6年度学び支援教室支援事業

義務教育課

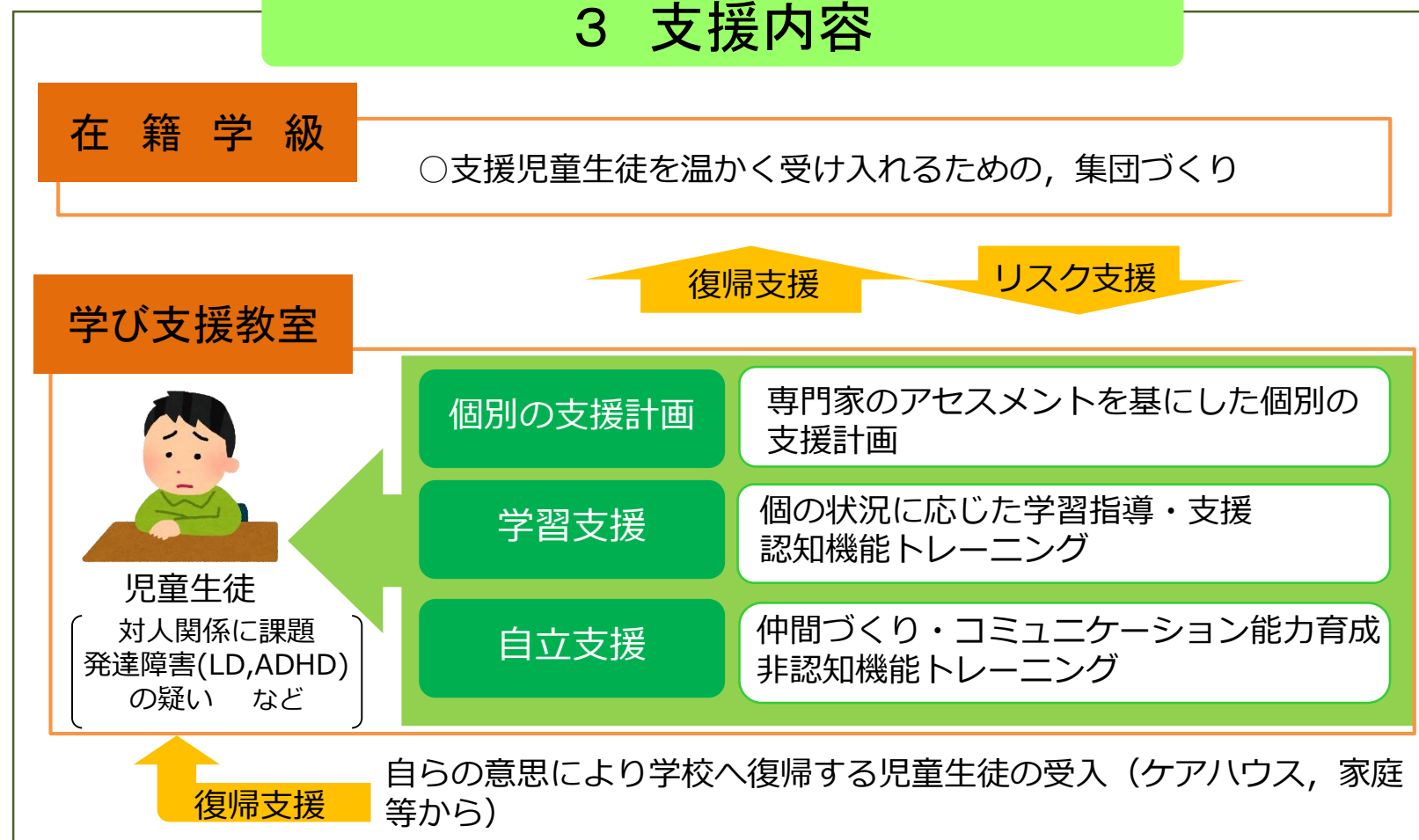
1 現状と課題

登校に不安を抱えている児童生徒
教室での学習や集団活動に不安を抱えている児童生徒 } 増加 ⇒ 安心して生活できる校内環境の整備 学習支援と自立支援の充実

2 校内組織体制



3 支援内容



4 令和5年度に見られた効果とその要因

出席率の上昇
R4年度→R5年度
小学校17.0%→27.4%
中学校26.1%→36.5%

○専門的知見(特別支援教育・認知機能トレーニング等)に基づく適切な指導

○学び支援教室に対する校内のサポート体制の確立

コーディネーターによる適切な指導・アドバイスが効果を発揮

※学び支援教室を利用した欠席90日以上の子供生徒

OR6 学び支援教室支援事業
実践校 26市町(40校)

白石市 蔵王町 大河原町
柴田町 川崎町 角田市
丸森町 塩竈市 利府町
多賀城市 七ヶ浜町 名取市
岩沼市 亘理町 山元町
大和町 富谷市 大崎市
加美町 栗原市 石巻市
東松島市 女川町 登米市
気仙沼市 南三陸町
OR6 研修会を4回、連絡会議を2回実施

※令和6年度、別室登校等児童生徒支援事業として、別室を設置して学習支援等を行う学校に対し、市町村教育委員会の要請により支援員を派遣。